

広報

あかね

NO. 444

平成7年8月10日



あかねの里に舞い下りた
すずめはそばで歌います



〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL0257-68-3111 FAX0257-68-3828
発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社 (毎月10日発行)

人口の動き

—8月1日現在—

男 4,298 (+3)

女 4,377 (-1)

計 8,675 (+2)

世帯数 2,254 (+2)

() は前月比較

梅雨前線が停滞

7.11水害まちを席卷



青空の戻った7・23。写真中央の物差しが5メートル、右の写真と比べてみてください



7・12 国道403号線沿いの浜海川。濁流が低地の農地を冠水しながら増水を続ける

項 目	雨 量
6/26正午～6/28 正午までの2日間	247.8 ミリメートル
6/27午前3時～ 午前6時までの3時間	67.0 ミリメートル
6/27日降雨量	172.0 ミリメートル

昭和五十三年六月水害時の雨量
(昭和五十三年七月号本紙より)

月 日	日降雨量
7月11日	79.0 ミリメートル
12日	142.5 "
13日	0.0 "
14日	17.0 "
15日	0.0 "
16日	46.0 "
17日	67.5 "
計	352.0 "

週間降雨量(川西ダム調べ)

十七年ぶりの水害
先月十一日の早朝から降り始めた雨は、翌十二日まで断続的に降り続き、同日の午後九時までの四十時間累計降雨量(川西ダム調べ)は二二・五ミリメートルを記録しました。
また、十二日の午前十一時から正午までの一時間には、二六ミリメートルという時間雨量も記録し「梅雨前線豪雨被害」と呼ばれた、昭和五十三年(六月二十六日～二十八日)の水害以来十七年ぶりの大きな被害となりました。

災害対策本部を設置

町は、十二日の午後〇時三十分、災害対策本部を設置し、被害状況の収集に全力をあげるとともに、道路やガケの崩壊、小河川の越水などに対し、警察や広域消防川西分遣所、町消防団(十一日から十七日午後五時まで延一六〇人)が出動(町調べ)などからのご協力をいただき、応急措置に当たりました。(災害対策本部は、七月二十五日午後五時に解散)

道路網寸断

仙田地区一時孤立

十二日の午前十一時五十分、国道二五二号線越ヶ沢スノーシェッド(越ヶ沢トンネル側)手前の山腹が崩壊、仙田地区から十日町・柏崎方面へのメイン道路がしや断されました。



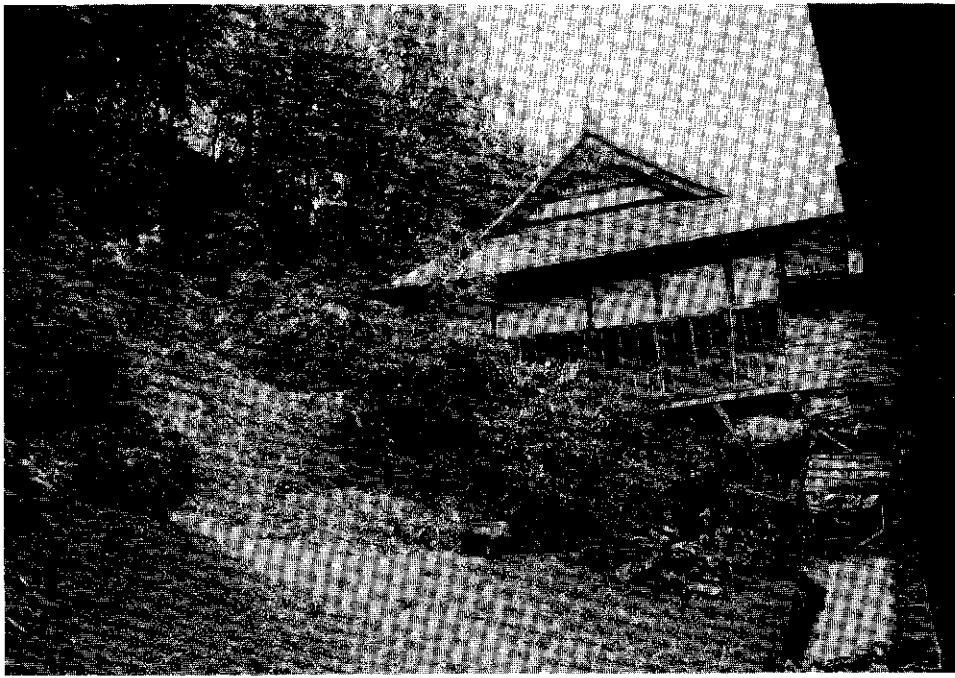
国道二五二号線の崩壊現場

議会報告

七月十二日、第四回川西町議会定例会が開かれました。川西町コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例ほか一件の条例改正を可決。続いて、庚塚野球場大規模改修工事、ナカブツアミリーゴルフ場造成工事(Ⅰ工区)、同(Ⅱ工区)、同(Ⅲ工区)の請負契約及び財産の取得(トレーニング器具・町総合体育館納入)を可決しました。
また、法律扶助に関する基本法の制定と財源措置の拡大強化を求める意見書ほか一件の意見書提出を決めました。
なお、山村留学ほか七件が議会閉会中の継続調査となりました。



7・10 4期目初登庁の南雲町長



7・12 正午頃、室島の相国寺東側山腹が崩壊し、土砂は庫裏に流入



自然災害の驚異を目の当たり、一階部分は足の踏み場もない状態(相国寺内)

また相前後して、国道四〇三号線、県道の山中上野線(田戸を経由)、十日町川西線(高倉を経由)、小白倉木落線(寺ヶ崎を経由)でもいたる所で土砂が道路をふさぎ、一時は仙田地区八集落が孤立するという状態になりました。

この交通止も、十三日の午後四時三十分には中仙田・室島・田戸・赤谷・岩瀬・大倉の六集落(二

八四世帯)への道路が、午後五時には小脇・高倉の二集落(三一世帯)へのアクセス道が相次いで開通し、今さらながら、道というライフラインの大切さを痛切に感じさせました。

家屋一棟が半壊

十二日の正午頃、室島の相国寺(星野正五住職)東側山腹の土砂が崩落し、庫裏(住居部)の部分がほぼ全壊。この外にも、裏山からの土砂が家屋を取り巻くなどの土砂被害が数多く発生しました。

また、附近の河川や池などの増水による床下浸水も各地で発生し、十三世帯が被災しました。

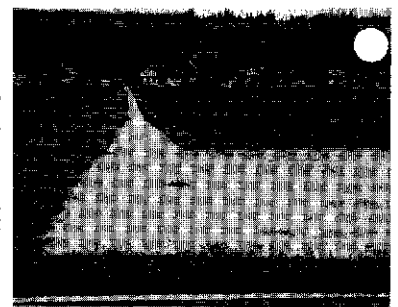
7・11水害による人的被害はなかったものの、国道二五二号線の越ヶ沢スノーシェッド附近の崩落では、乗用車が巻き込まれるなど危険な場面も多く発生しました。

避難勧告を発令

十二日の午後五時三十分、中仙田地区の三世帯に対し、裏山からの崩落の危険性があるとして、警察からの避難勧告が発令されました。勧告は、十三日の午前十時三十分まで続きましたが、幸いに大事には到りませんでした。

公共施設や農地・林地に大きなつめあと

二十四日の午後五時までの集計



排水路が越水し冠水する霜条地内の水田

によると、今回の水害による被害見込額はおよそ一二億円(町分九億六千万円、国県分二億四千万円(十日町土木事務所調べ))。個人施設や調査中のものを含めるとまだ増える見込です。

7・11 水害被害概要

七月二十四日午後五時現在

(前文との重複あり)

◎道路及び河川被害

国道：五カ所

県道：六カ所

町道：二三五カ所(小規模崩土も含む)

も含む)

農道：一五六カ所(同右)

林道：五一カ所(作業道も含む)

河川：入山沢川ほか一六河川で三八カ所(県管理分も含む)

む)

◎水道施設被害(断水)：木落配水区(一〇二世帯・四四七人)

で六時間の断水

◎停電：小脇ほか六集落の一部

◎建物被害

半壊：一棟

床下浸水：十三世帯

非住家：破損三棟

◎農地被害

田流出・埋没：十ヘクタール
田冠水：十五ヘクタール
◎林地被害
造林地被害：五ヘクタール
土砂崩れ・崩壊：六カ所(人家に關係するもののみ)

被害に負けないで！ 兵庫県川西市から見舞金

七月十八日、今回の水害の報に接した兵庫県川西市から、大西助役さん他お二人が来庁され、「震災時のお礼と、災害に負けずにがんばってください！」との柴生市長のメッセージとともに、見舞金を届けてくださいました。

お話しによりますと、市内十三カ所にあつた避難所も今はなく、復興に向けて全市をあげて取り組まれているとのこと。一日も早く、もとの町並みに戻ることをお祈りするばかりです。



川西市の大西助役から町長に見舞金を手渡される

平成七年七月二十三日執行

参議院議員通常選挙結果

(川西町選挙管理委員会発表)

【選挙区選挙】

区 分	男	女	計
有権者数	3,272 ^人	3,495 ^人	6,767 ^人
投票者数	2,223	2,364	4,587
棄権者数	1,049	1,131	2,180
投票率	67.94 [%]	67.64 [%]	67.78 [%]

【比例代表選挙】

区 分	男	女	計
有権者数	3,272 ^人	3,495 ^人	6,767 ^人
投票者数	2,219	2,363	4,582
棄権者数	1,053	1,132	2,185
投票率	67.82 [%]	67.61 [%]	67.71 [%]

候補者別得票数

候補者氏名	得票数
吉 川 芳 男	2,216人
高 見 ゆ う	92
めぐろ 吉之助	1,153
泉 水 都 子	7
長谷川 みちお	812
いがらし 完二	142
無効投票	165

(届出順)



総合センターでの開票の様様

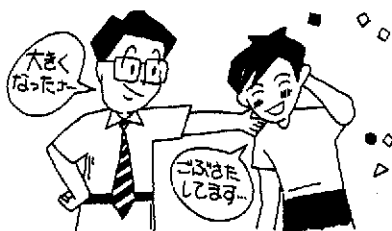
政 党 等 名	得票数	政 党 等 名	得票数	政 党 等 名	得票数
平和・市民	17	自由民主党	1,963	日本社会党	1,084
スポーツ平和党	47	平成維新の会	28	新しい時代をつくる党	2
憲法みどり 農の連帯	0	第二院クラブ	45	雑民党	5
青年自由党	12	新進党	805	日本世直し党	1
みどりといのちの市民・農民連合	18	全日本ドライバーズクラブ	25	「開星論」のUFO党	2
さわやか新党	24	新自由党	27	教育党	9
国民党	16	日本共産党	131	日本福祉党	29
新党さきがけ	66	世界浄霊会	0	無効投票	226

政党別得票数

夏の青少年を育てる運動

夏休みは、青少年が自由な時間を生かして、さまざまな体験や体力の増進等を図る絶好の機会です。一方、この時期は、学校などから離れ、自主的・創造的に活動する機会が多くなり、ともすると生活のリズムが乱れ、事故にあつたり、非行に走つたりすることがあります。

そこで、この夏の期間中、明日を担う青少年を心豊かに健全に育成するため、家庭・学校・地域社会の人々が一体となって、この運動を強力に推進しようとするものです。



目標 青少年のみなさんへ

そのI

暑さに負けないたくましい体をつくろう

- 1 健康で安全な生活プランをたて実践しよう。
- 2 スポーツに親しみ、暑さに負けない体をつくろう。
- 3 休養と栄養のバランスをとり、調和のとれた体力づくりを心がけよう。

目標 家族のみなさんへ

そのII

心豊かな明るい家庭づくりに努めよう

- 1 家事を分担し働く喜びや成就感を高めよう。
- 2 子供の体験を大切に、子供の話をじっくり聞こう。
- 3 家族そろって良い本に親しみ、豊かな心を育てよう。

目標 青少年指導者のみなさんへ

そのIII

青少年の生活体験を広げよう

- 1 地域の伝統的行事などの地域活動を促進しよう。
- 2 青少年のボランティア活動を奨励し、社会奉仕の心を高めよう。
- 3 青少年の生活体験を深め、社会の一員としての自覚と道徳意識を高めよう。

目標 地域のみなさんへ

そのIV

住みよい社会環境づくりに努めよう

- 1 地域ぐるみで青少年を非行から守る運動を展開しよう。
- 2 地域のバトロール運動を推進し、進んで愛の一言「早く帰ろう」を呼びかけよう。
- 3 心のこもったあいさつ運動を進め、ふれあいの輪を広げよう。

青少年の悩みごと

電話相談



- 新潮いのちの電話
.....025(229)4343
- 東響ヤングテレフォン
.....025(283)4970

- 思春期の心とからだの電話相談
.....025(266)8844
- 子ども・家庭110番
.....025(382)4152

「いきいき県民カレッジ参加事業」

『まちづくり自由大学』開講中

昨年九月二十四・二十五日に行

われた「まちづくり自由大学inかわにし物語」には、大勢の方々から参加をいただきました。その際、

「時間が足りなかったのでは」「もっと講師の方々の話を聞きたかった」などの意見が多く寄せられました。

そこで本年度は、いくつかの分野ごとに専門の先生に講演をお願いし、継続的に学習できるように計画してみました。

【「まち」は、そこに住む住民自らが責任を持ち、自分たちの現在と未来のために協同して地域の個性を伸ばして作ってゆくものである、この地域にとってなにが幸せなのかということ、今きつちりと見直さなければならぬ時期がきていると言われている。】

年代、性別に関係なく、みんなでまちづくりを考えてみませんか？すでに二回を終了していますが、本年十月二十五日までの間にあと四回開講いたします。参加は無料で、講義の後には講師を囲んでディスカッションできる会（有志による自費参加）も計画されており、大勢の方々のご参加をお待ちしております。

終了した第一・二回の講義内容からごく一部を紹介します。

第一回 六月二十八日

「まちづくりと地域経済」

講師 上越教育大学教授

鈴木敏紀氏

参加者二十五人

中小零細地域にできる「魅力あるまちづくり」の項目より。

「魅力ある」というのは非常にばく然としていますが、これを自分にとって「魅力ある人」と考えれば分かりやすくなると思います。具体的に体に当てはめてみると、次のようになります。

まず頭は、創造力を表わしており、郷土の歴史や衣食住文化などの文化創造と置き換えることができます。事例としては、津川町の「きつねの嫁入り」などが挙げられます。顔は表現力を表わし、自然や居住景観などとしてとらえることができます。次に手は、器用さを表わします。実行組織やグループの形式などに当てる指導力や協調性に置き換えることができます。足は強健さを表わしており、物事を率先して具体化していく行動力や積極性がこれに当たります。

最後に胸は、健康を表わし、自然環境の保全、活用などが挙げられます。など……。

第二回 七月十日

「柳田國男と現代社会」

講師 明治大学教授

後藤総一郎氏

参加者三十六人

地域の担い手の形成の項目より。世代から世代に伝承されてきたものを大切に、伝統を再創造しながら自然との調和・協調を図っていく必要があります。また、異文化を受け入れる受け皿づくりも大切なことです。

自分の町をどうするのかということは、次代の子どもに何をすることかということを考えることです。身銭を切った自主学習に努めることが大切です。また町づくりは、行政におんぶするだけではなく、一緒にやっていくことが大切であり、シンクタンクやマネージメントに頼らず自分自身で考えていく必要があります。など……。



H7・7・10 第2回講義 皆さん熱心に耳を傾けておられました

まちづくり自由大学日程表

◎会場：地域活性化センター第1研修室 ◎時間：午後7時～

一緒に考えましょう 「まちづくり」	期 日	主 題	講 師	才 済 デ 録 ビ 収 [貸 出 可]
	第 1 回 6 月 28 日 (水)	『まちづくりと地域経済』	まちづくりの応援団長が「実戦」のまちづくりを語る。	
	第 2 回 7 月 10 日 (日)	『柳田國男と現代社会』	柳田学の最高権威が現代を鋭くえぐる！	明治大学教授 後藤総一郎氏
	第 3 回 8 月 23 日 (水)	『まちの景観と色彩』	「色」からまちの景観・環境を考える。	新潟大学教授 小磯 稔氏
	第 4 回 9 月 22 日 (金)	『戦略・経営・そして生きる…とは』	まちづくり学会常任理事が語る経営と人生の哲学。	戦略開発工房ライブ 山田 剛義氏
	第 5 回 9 月 23 日 (土)	シンポジウム	まちづくりを自由に、大胆に楽しく語り合う。	まちづくり学会 ・関係者・有識者 ・実践者・受講者 (調整中)
第 6 回 10 月 25 日 (水)	『国際社会・福祉社会』	アメリカ・日本で培ったノウハウを元に社会を見とおす。	上越教育大学教授 森島 慧氏	

各回とも講義の模様をビデオに収録しています。都合で受講できなかった方や、ご家庭・職場でご覧になりたい方は、教育委員会生涯学習課（六八一二一六七）までご連絡ください。

仙田小と藤田さんに表彰状

七月十二日の交通安全県宣言記念県民大会の席上、仙田小学校(松野耕太校長・児童四十八人)と、藤田隆策さん(栄町)に新潟県交通安全対策協議会長(県知事平山征夫)から表彰状が贈られました。

仙田小学校は、毎年「仙田小児童カントリー(缶取り)倶楽部」と名付けた国道二五二号線沿線の清掃とPTAや安協・地区民と協力しての交通指導所を開設し、ドライバーにシートベルトの着用などの安全運転を呼び掛けており、こういった活動が認められたものです。

藤田さんは、昭和四十五年から川西町交通安全協会役員として活



7・23 国道二五二号線に設けられた交通指導所

躍され、平成四年からは会長として地域の交通事故防止に尽力されておられます。



南雲助役から伝達を受ける藤田さん(7・20 総合センターにて)

優良無事故運転者

六十八人を表彰

町交通安全協会は、昭和四十九年から優良無事故運転者表彰を行っており、本年は七月二十日に六十八人の方を表彰しました。これにより、被表彰者は延二、九六七人となっています。

今年四十年の連名表彰を受けたのは柄沢 悟さん(田中町)と高橋恒平さん(中仙田)、安全運転と交通マナーの実践を教わりた



危険箇所の把握

八月一日から十日までの夏の交通安全旬間に合せ、町交通安全指導員と町安協各支部長による町道などの交差点部分の危険箇所の把握が行われました。この結果は、後日行う警察、道路管理者、安協などの関係者による合同点検の際に反映されることになります。

今年に入って事故が多発しており、死亡事故につながったものが五件(六月末現在)含まれていますが、夏場はとくに注意力が散漫になりがちです。「ハンドルを持つ前にシートベルト」「交差点ではしっかり止まってはつきり確認」を励行しましょう。



8・1 交通指導所にて交通安全を呼びかける

南北朝時代に

思いをはせて

七月二十九・三十日の両日、総合センターをメイン会場に碑太平記「越後板碑サミット」が開かれました。

これは、県の新潟ふるさと回廊事業の一環として実施されたもので、県内はもとより関東方面からの参加も含め約百二十人が、中世の歴史を語る考古資料といえる板碑について語り合いました。

板碑は平板石を用いて作られた塔婆で、鎌倉から室町時代にかけて追善供養や墓標として作られました。町には三十三基の板碑(全て町文化財指定)が残っており、ほとんどのものに南朝年号が刻んであることから、南朝勢力の拠点であったことがしのべられます。



7・29 北田如意庵板碑を見学する参加者

長徳寺板碑を紹介

(川西町史資料編上巻より抜粋)

種子	年号	形状	特徴	備考	備考
阿弥陀三尊(キリク・サ・サク)	応長元年(一一二二)	武蔵型(関東型) 高三九×幅一七・五×厚二センチ	緑泥片岩	川西町最古で唯一の武蔵型板碑。	魚沼地方でも一番目に古い。頭部山形、横二条線あり。上部に天蓋、環塔、阿弥陀三尊種子、蓮座を刻み、下部に花瓶と蓮花、その左右に造立紀年及び偈を刻む。
中央で二つに折れ、下部を一部欠損するがほとんど完形で県内屈指の優品である。『中魚沼郡誌』には、大正元年九月「山門側より板碑一基発掘す」とあるが、山土位置については観音堂裏あるいは右脇の石段付近ともいわれる。杉の古株を掘り起していた際に出土したという。					



(天蓋)

(遷格) 卍 (蓮座) 卍

諸行無常 是生滅法 応長元年 十月二日 (蓮花・花瓶) 生滅々已 寂滅為樂

おわび

前号「千手村の学校問題(終)」の写真中、丸山春吉町長の左隣りは川崎三三氏議ではなく、高橋千代作非常勤助役(坪山)の誤りでし た訂正します。

スポーツ・レク施設

工事の安全を祈る

七月二十一日、本年度のスポーツ・レクリエーション施設の目玉事業ともいえる「庚塚野球場大規模改造工事」と「ナカゴファミリーゴルフ場造成工事」の安全祈願祭が行われました。

ナカゴファミリーゴルフ場は、八・三五ヘクタールの敷地に、六ホール・パー十九のショートゴルフ場を造成するもので、三つの工区に分けてあります。

この日はあいにくの雨模様でしたが、午前十時から庚塚、十一時からナカゴに関係者が集い、今後の川西町の看板となる両施設の工事中の安全と早期の完成を祈りました。

庚塚野球場は、グラウンドの両翼が九七・六メートル。センターは一三二メートルの広さがあり、本部席とダッグアウトが一体構造となっているほか、バックスクリーンとスコアボードも備えている本格的なものです。

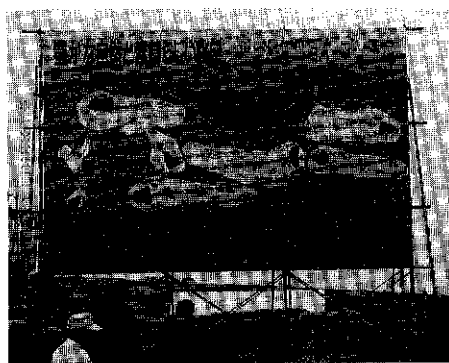
工事は、工事費二億三、五八七万円をかけ、本年末頃に完成する予定です。



庚塚野球場のくわ入れ

第一工区から三工区までの工事費総額は五億二、五三〇万円。平成八年九月のオープンに向けて急ピッチで工事が進むことになりました。

これにより、一・三ヘクタールの芝生広場・ナイター施設の完備した十八ホールのパターゴルフ場・中子野球場（ジュニアサッカ―用グラウンドとしてリニューアル予定）・サンパレスナカゴと合わせ、ファミリーで楽しめるプレイゾーンとして魅力を増すことになります。



右写真の①コースの左斜め下あたりがサンパレスナカゴの位置です

千手温泉の意見箱より

五月二十五日のオープンから七月二十五日までの六十二日間にかけての千手温泉利用者は四一、〇三六人。一日平均六六二人の方が利用している計算になります。

これまでの最高は六月二十四日の一、三二四人、最低は七月十一日の四二〇人となっています。

町では、千手温泉に対する感想や今後の温泉利用について、利用者からの率直な意見は把握するため、休憩室に「意見箱」を置きました。六月末現在で九十四通のご意見が寄せられましたので、その中から意見の多かったものを抜粋して掲載しました。

共同浴場に関するもの

- 肌がうるつるしてあったまっつよい湯だ 一三件
- 広々として感じがよい 十二件
- 少し熱すぎる 九件
- シャワーの数を多くしてほしい 七件
- 洗い場を広くしてほしい 五件



お寄せくださいあなたの意見

今後の利用に関するもの

- 飲食できるようにしてほしい 七件
- 有料になっても料金を安くしてほしい 五件
- カラオケの個室がほしい 四件
- 宿泊施設がほしい 二件
- サウナをつけてほしい 二件

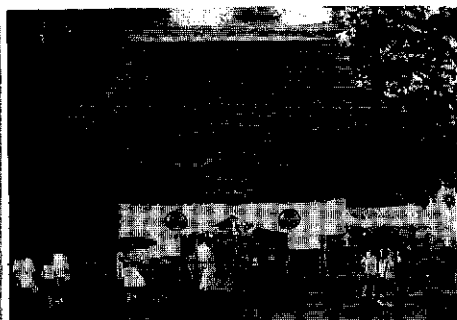
その他

- すばらしい温泉 五件
- 外壁を塗装してほしい 三件
- タオル、枕、座布団を置いてほしい 二件
- 少数意見の中から

女子脱衣室にベビーベッドを・露天風呂がほしい・地域の社交場的な役割も果たして欲しい・温泉プールを・体の不自由な方の利用を考えた施設設計を・囲碁、将棋盤を備えてほしい・空き教室を老人学級や公民館的に使用したら・ベッド用の風呂を作ってほしいなどのほか意見多数。



カメラ散歩



7.16 屋根のふき替え後初めての十七夜まつり。あいにくの雨模様



7.24 町ゲートボール大会。青空が広がり暑い一日でした



リハビリ教室の皆さん製作の七夕飾り。一温泉に入りたいーなど、短冊に願いを込めて

祝の寿喜

ことし喜寿のお祝いを迎えた方は、大正七年四月二日から、大正八年四月一日までに生まれた満七十七歳の八十八人が対象です。当日は七十三人が出席しました。

7月18日 松葉荘



(町内順に掲載)

敬称略

千手地区 三十七人

中島町 数藤 サダ
山野田 長野 キミ
朝日町 清水 トク
四郎兼 平野 益三
東善寺 平野 末之助
上町 酒井 キヨシ
中央町 平野 義一
田中町 小野塚 ミツ
神社町 高橋 豊治
中屋敷 高橋 セキ
寺尾 川崎 喜一郎
木島 梶名 米太郎
小林 健三

沖立 星名 甚太郎
伊友 檀間 マツイ
高橋 政一
坪山 高橋 カズイ
高原田 茂野 宗平
霜条 山岸 徳次

上野地区 十九人

上野 若山 彦三郎
齋藤 龍平
星名 イシ
田村 イト
若山 ツヤ
高橋 オノ
星名 道三
高橋 實
元町 上村 クミ
田畑 フミ
押木 ハツ
押木 ヨキ
小林 市蔵
新町新田 水品 セツ
大嶋 佐久家
井川 トワ
下平新田 上村 栄一
清水 利吉
三領 高橋 タキ

橘地区 二十三人

木落 山家 サト
田口 正平

木落 山家 ナオ
田口 金市郎
田口 信義
和久井 清蔵
戸田 ナカ
中条 コノ
中川 美都
山口 ハツ
田中 マス
水落 達一
五十嵐 丑蔵
大久保 ミホ
野沢 タケ
野沢 レイ
村越 カウ
星野 ふじ
滝井 トミ
野沢 真平
根津 トサ
池竹 トク
下原 ミカ

仙田地区 九人

中仙田 小林 ハマ
室島 茂野 ヨミ
高倉 高橋 サク
田戸 青木 良策
赤谷 高橋 美男
岩瀬 高橋 ヨソ
大倉 中条 栄吉
小白倉 片桐 一郎

第25回 町内小学校 親善水泳大会結果

7月28日
千手小学校プール
*は大会新記録

【男子】

5年自由形25メートル

①中川祐一（橋）②羽鳥健弘（橋）③秦野 学（橋）

同50メートル

①丸山良和（仙田）②小林一将（千手）③高橋大輔（仙田）

同100メートル

①上村雄一郎（上野）②丸山良和（仙田）③押木和人（上野）

5年生平泳ぎ50メートル

①五十川雅彦（千手）②高橋大輔（仙田）③上村泰典（上野）

同100メートル

①小林祐樹（上野）②蔵品 佑（上野）

5年バタフライ25メートル

①南雲悠延（千手）②星名佑太（千手）③小林一将（千手）

同50メートル

①片桐俊一（上野）②南雲悠延（千手）③羽鳥裕史（橋）

5年個人メドレー100メートル

①星名佑太（千手）②五十川雅彦（千手）③片桐俊一（上野）

5年200メートルリレー（50M×4）

①千手小Aチーム（五十川雅彦、南雲悠延、高橋直隆、星名佑太）

②仙田小チーム（登坂竜也、丸山良和、高橋 隼、高橋大輔）

③上野小チーム（上村雄一郎、上村晃一、押木和人、片桐俊一）

同200メートルメドレーリレー（50M×4）

①千手小チーム（高橋直隆、五十川雅彦、星名佑太、南雲悠延）

②上野小チーム（上村雄一郎、小林祐樹、片桐俊一、押木和人）

③橋小Bチーム（丸山和義、村越鷹文、山口政志、大久保 樹）

6年自由形50メートル

①戸田良樹（橋）②星名陽太（千手）③水落直人（橋）

同100メートル

①小林達矢（上野）②戸田良樹（橋）③平野 徹（千手）

6年平泳ぎ50メートル

①押木俊輔（上野）②藤巻雅巳（橋）③水落直人（橋）

同100メートル

①藤巻雅巳（橋）②押木俊輔（上野）③小野塚 豊（千手）

6年背泳ぎ50メートル

①押木卓哉（上野）②星名陽太（千手）③保坂大空（千手）

6年バタフライ25メートル

①渡辺勇太（橋）②野沢新司（橋）③小野塚 豊（千手）

同50メートル

①押木卓哉（上野）②平野高行（千手）

6年個人メドレー100メートル

①渡辺勇太（橋）②山家 崇（橋）

6年200メートルリレー（50M×4）

①千手小チーム（平澤卓紀、保坂大空、小野塚 豊、星名陽太）

②橋小Aチーム（山家 崇、水落直人、藤巻雅巳、戸田良樹）

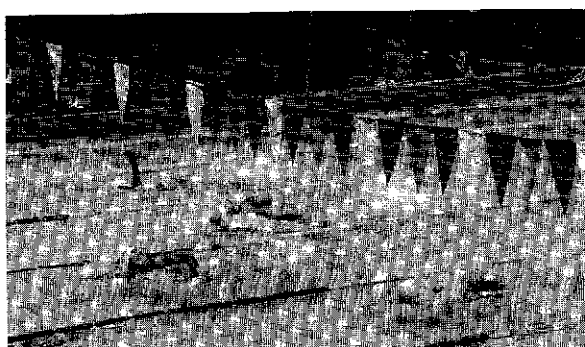
③上野小チーム（小林達矢、押木卓哉、清水 希、押木俊輔）

6年200メートルメドレーリレー（50M×4）

①上野小チーム（仲嶋 圭、押木俊輔、押木卓哉、小林達矢）

②千手小チーム（星名陽太、小野塚 豊、平野高行、平澤卓紀）

③橋Bチーム（田口 淳、大久保智史、渡辺勇太、山家 崇）



【女子】

5年自由形25メートル

①柄沢久恵（千手）②高橋美希（千手）

同50メートル

①星野秀美（橋）②田畑のぞみ（上野）③五十嵐聡子（橋）

同100メートル

①五十嵐聡子（橋）②木村 涼（橋）③山口めぐみ（橋）

5年平泳ぎ50メートル

①羽鳥ゆき（千手）②押木香織（上野）③内山葉子（千手）

同100メートル

①羽鳥ゆき（千手）②小幡 愛（橋）③藤巻 希（橋）

5年バタフライ25メートル

①山口めぐみ（橋）

5年個人メドレー100メートル

①押木香織（上野）②小幡 愛（橋）

5年200メートルリレー（50M×4）

①上野小チーム（田畑のぞみ、小熊祥子、高橋恵美子、押木香織）

②橋小Aチーム（星野秀美、小幡 愛、大久保直子、木村 涼）

③千手小チーム（大海美和子、内山葉子、高橋愛子、羽鳥ゆき）

5年200メートルメドレーリレー（50M×4）

①上野小チーム（根津奈緒子、田畑のぞみ、押木香織、小熊祥子）

②千手小チーム（大海美和子、内山葉子、羽鳥ゆき、高橋愛子）

③橋小Bチーム（木村 涼、大久保直子、小幡 愛、秦野智恵美）

6年自由形25メートル

①羽鳥由香（橋）

同50メートル

①田中亜由美（橋）②小林美貴子（仙田）③高橋えみ（千手）

同100メートル

①増田明日香（仙田）②小柳 優（仙田）③須藤早百合（橋）

6年平泳ぎ50メートル

①村越 恵（橋）②星名亜希乃（千手）③佐藤 渚（千手）

同100メートル

①平野明子（千手）②村越 恵（橋）③相崎佑梨子（上野）

6年背泳ぎ50メートル

①内山瑠衣（上野）②相崎佑梨子（上野）③斎木春佳（千手）

6年バタフライ25メートル

①斎木春佳（千手）②登坂春菜（仙田）③田中亜由美（橋）

同50メートル

①登坂春菜（仙田）②高橋えみ（千手）

6年個人メドレー100メートル

①内山瑠衣（上野）②平野明子（千手）

6年200メートルリレー（50M×4）

①仙田小チーム（小林美貴子、増田明日香、高橋咲子、登坂春菜）

②橋小Aチーム（田中亜由美、田口香奈子、須藤早百合、村越 恵）

③上野小Aチーム（相崎佑梨子、星名文絵、金子めぐみ、内山瑠衣）

6年200メートルメドレーリレー（50M×4）

①千手小チーム（平野明子、佐藤 渚、斎木春佳、保坂 歩）

②上野小チーム（相崎佑梨子、上村織江、内山瑠衣、若山桂子）

③橋小チーム（羽鳥陽子、村越 恵、田中亜由美、田口香奈子）

助け合いの国民健康保険

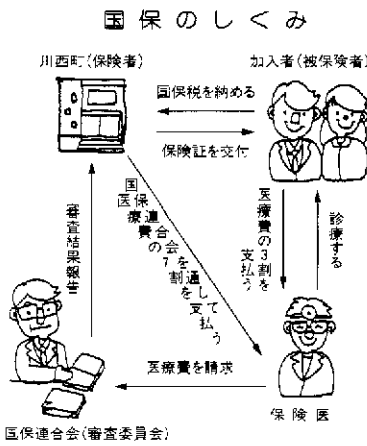
国民健康保険は、病気やけがなどの万が一の時のために、日ごろから加入者みんなで保険税を出し合って、医療費の一部に充てる助け合いの制度といえます。

加入者の一人ひとりが、日々の健康管理によって医療費を節減したり、保険税を納期までに納めたりして、健全な運営のために協力してください。

国保加入は義務です

国民健康保険は、職場などで他の健康保険に加入している人を除いて、すべての人が必ず加入しなければならぬ大切なものです。

毎日健康で元気に暮らしたいとだれもが願っていますが、病気やけがは突然襲ってきます。こんな時に必要となるのが健康保険です。保険証を医療機関の窓口で提示し、かかった医療費の三割を自己負担すれば、安心して診療が受けられます。



ます。国保への加入は世帯単位です。一人ひとりが被保険者となり、一世帯に一枚の保険証が交付されます。

保険税の口座振替をご利用ください

国民健康保険税は、この制度を運営するための大切な財源です。ですから、加入している一人ひとりが保険税を納めなければ、円滑な運営ができなくなります。

税額は、医療費の実情に合わせて税率が決められており、次の四つの金額を合わせた額になります。

- ◎所得割額 加入している世帯全員の前年中の所得から算出
- ◎平等割額 所得に関係なくすべての世帯が同額
- ◎均等割額 加入している人数に応じて算出
- ◎資産割額 加入者の資産に応じて算出

このようにして算出した保険税は世帯主に課税され、四月から翌年の三月まで、十二回に分けて納付してもらうことになっています。口座振替ですと、払い忘れもなく便利です。手続きは、お近くの金融機関にご相談ください。

保険税は、毎月二十八日頃に口座振替になりますので、口座の残額にご注意ください。



7・21 国保診療所にて

健全な運営はみんなの健康から

国民健康保険は助け合いの制度ですから、一人ひとりの医療費が多かれば、それだけ多くの財源が必要となり、国民健康保険税の税率の引き上げにもつながりかねないこととなります。つまり、みんなが健康であればあるほど、国民健康保険事業も健全な運営ができるようになるということなのです。

しかし、人口の高齢化、長期の治療を要する成人病の増加及び高度医療技術による診療費の増加などにより、医療費は年々増え続けています。日ごろから健康チェックを行い、早期発見、早期治療で健康な生活を送りたいものです。

国保と老人保健制度

七十歳以上の人(寝たきりなどのお年寄りは六十五歳以上)は老人保健法で医療が受けられます。

◆いつから受けられるか

七十歳の誕生日の翌月から(月の初日が誕生日の方はその月から)開始されます。

◆受診時に必要なものは

国保の「保険証」と老人保健法によって交付された「健康手帳」「医療受給者証」が必要です。必ず医療機関に提示してください。

◆医療費の負担は

診療を受けたときに支払う一部負担金(「図I」と入院時の食事療養費の自己負担額「図II」)は次表のとおりです。

【図I】

●医療費の一部負担金

	外来(1か月につき)	入院(1日につき)
平成7年4月1日～	1,010円	700円
平成8年度以降	消費者物価にスライド	消費者物価にスライド
	ひとつの医療機関ごとに毎月最初の診療日に支払う。総合病院では各科と診療科は別々に支払う。	高齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯は、1日300円を2カ月間だけ支払う。

【図II】

●入院時食事療養費の自己負担(1日あたり)

平成6年10月1日～平成8年9月30日

一般加入者	600円
住民税 過去12カ月の入院日数	90日までの入院 450円
非課税 (H.6.0.1) 90日を超える入院	300円
世帯等 (以降のもの)	
住民税非課税世帯等で高齢福祉年金を受けている人	200円

※住民税非課税世帯等の方は「標準負担額減額認定証」が必要となりますので、市区町村の担当窓口で申請を行ってください。

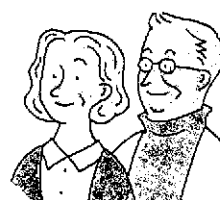
★入院時の食事は、高額療養費の支給の対象とはなりません。

■保険税は変わりません

国保の被保険者としての資格はそのまま、従来どおり保険証は交付されます。また、保険税も従来どおり納めていただくことになります。

■社会福祉施設に入所する人は

老人ホームなどの社会福祉施設に入所する人は、その入所決定(措置決定)が行われた後も、入所する前の国保に引き続き加入することになります。



靖国の御霊を偲んで

岩瀬金子幸作

無念の征衣上途

大東亜戦争で緒戦の大勝に酔った時代の世相や、統後国民の動きを知ることのできる貴重な資料が原田の丸山誠一家に保存されていた。昭和十七年二月に橋村役場で開かれた区長会の議案で、新潟県知事土居章平閣下の通達をもとに「勝つて甲の緒を締めよ」を申し合わせ、応召兵の歓送については次の事項を実践している。

大東亜共栄圏の確立をめざす皇軍は破竹の勢いで進撃しており、北はアリューシャンから南は豪州に至るまで米英の旗風が無い。戦域が拡大すればそれだけ軍事力が必要になる故、爾今、在郷軍人の大量な動員が必死と思われるが、応召兵の歓送に際してはとくに次の事項を遵守する。

①白布の幟(長旗)は一本以内とし、国旗は紙製の小旗を用い、仰々しい鼓笛隊の先導はしない。

②国民学校における歓送は、各学年の代表男女一名に留める。

③その筋の指示により、応召兵が私服で召集部隊に参着する場合、は出陣式や歓送を取り止める。

郷土部隊の終えん

この区長会以後に召集された川西郷の在郷軍人は、国民の戦勝祝賀気分とは裏腹に悲惨な末路をたどらなければならなかった。

村松で編成された郷土部隊は千島列島へ、また、アツツ島に派遣された高田の精鋭二千五百人は山崎部隊長と共に全員が玉砕した。川西出身者の多かった新発田第十六連隊は、高田独立山砲兵第一連隊とガダルカナル島に上陸して戦ったが、武器弾薬や食料、物資が不足する中で激戦を強いられ、二千五百人の将兵を失って撤退した。生き残った兵士はビルマ戦線に投入されたが、ここでも補給路を絶たれて犠牲者が続出した。高田第五十八連隊は、無謀なインパール作戦に従軍して壊滅的な打撃をうけた。高田の第三十連隊は沖縄の攻防戦に参加して全滅した。

川西町の戦没者

終戦五十年を記念した川西町の戦没者追悼式が、川西町連合遺族会(小海貞二会長)の主催で四月二十九日に行われ、平和日本の尊い礎となられた五十二柱の御霊に

心からの黙禱を捧げられ、改めて不戦の誓いを新たにしたい。

西南の役から昭和二十年の終戦までに戦没された、川西出身の将兵は次のとおりである。

西南の役三人、日清の役二人、台湾征伐六人、日露の役二十四人、シベリア出兵五人、満州事変四人、日中戦争(昭和十二年)以後は中国方面(近海も含む)一三七人、フィリピン(レイテ、ルソン島を含む)八一人、南方の島とその海域六九人、ビルマ・インド方面で四六人、野戦病院等四六人、ガダルカナル・ニューギニア・ソロモン方面三六人、日本近海一三人、サイパン島で玉砕一〇人。

一足ふみて夫思ふ

ご遺族のご心痛はいかばかりであつたろうか。歌人の大塚楠緒子が雑誌「太陽」に寄せた「お百度詣で」が、当時はだれも口にできなかつた。軍国の妻の心の迷いを率直に表現して共感を呼んだ。

一足ふみて夫思ひ、ふたあし国を思へども、三足ふたたび夫おもふ 女心に咎めりや、とうたい、「かくて御国と我夫といづれ重しと問われなば、ただ答えずに泣かんのみ」と結んでいる。

明星派の歌人宇野浩二が、日露戦争で旅順攻撃に参加した弟を嘆いてうたった「君死にたまふことなかれ」にもまして、国民の心

に切なくしみ入った歌である。

捕虜必携と戦陣訓

帝都の空を護る高射砲隊の隊長だった、小千谷市在任の丁元陸軍大尉が次のように語っている。

B二九を撃墜したら、搭乗員が落下傘で浦賀水道に降りた。救助して所持品を調べたら、捕われた時のマニユアルともいえる心得書を持っており、海水にも溶けない特殊の用紙に次の横文字があつた。

①命を大切にせよ。捕われても必ず助けに行く。勝利の日を待て。②日本人が来たら両手を上げ、日本語で「タスケテクダサイ、ケイサツハドコデスカ」と言え、ポリスマンに身柄の保護を頼め。

この「捕虜必携」を作成した日付が一九三七年五月であつたからアメリカは日中戦争が始まる四カ月前に日米戦争を予測していたことになる。また、敵は「生きよ」と教えているのに、日本は「生きて虜囚の辱めを受けず、死して罪科の汚名を曝すこと勿れ」と諭している違いを複雑に思った。

東京裁判と千手町

昭和二十一年五月、東京で開廷した極東国際軍事裁判所から千手町役場へ求めがあつて、戦時中に千手町民が中国八路軍の俘虜たちに接したときの状況や、西松組千手出張所が俘虜たちの栄養失調を

防ぐために、特別加配米の調達に奔走した事実を示す資料が提出された(高橋友義元助役の話)。

収容所に近い伊友の人たちは、中国人に出征中の夫や息子たちの身の上を思つてか、芋類や野菜くず、古長靴や衣料品をひそかに差し入れたが、監視に当たる在郷軍人も見て見ぬふりをしてくれた。

こうした、敵味方を越えた人間愛がウェーブ裁判長やキナン主席檢察官の心にふれて、勝者の驕りともいわれた軍事裁判の判決に少なからず良い影響をあたえることになった。千手町には何のお咎めもなく、どこよりも早く千手町へ来た進駐軍も、恩讐をこえて好意的に振舞ってくれたという。



終戦五十周年川西町戦没者追悼式
式辞を捧げる小海遺族会長
川西町連合遺族会提供

第一回 皇居勤労奉仕団報告

新町新田 鈴木義一

平成六年秋、南雲町長の力強い励ましをいただき、待望の川西町皇居勤労奉仕団を結成し、本年六月十九日に第一回奉仕団十九名が、激戦二百余日の選挙戦に勝利され、南雲町長と高柳町の樋口町長のお二方から激励のことばをいただき、田村世話人や関係者の方々の見送りを受けて、勇躍上京の途につきました。

一日目は皇居への御奉仕で、蓮池休所において、天皇・皇后・紀宮様の御三方からご会釈を賜り、四県六団体二〇四名を代表し天皇陛下万歳の先達を務めさせていただきました。

二日目は赤坂御所において、皇太子・皇太子妃殿下のご会釈を賜わり、親しくお言葉をいただき感謝にむせびました。梅雨の時期とて天候はままならず、早目の出門となり、四・五時間の東京散歩も孫の顔を見て帰ることもできませんでした。

奉仕活動にあたっては団員が一致協力し、在京の郷土の有力者からの温かいお心使いもいただきました。郷土を愛する多くの方々がこの奉仕団の大きな支えであることに改めて厚くお礼申し上げます。皇室を敬愛し、仲間との「一期一会」を大切に川西町奉仕団へのご指導とご協力をお願い申し上げます。報告とさせていただきます。



かわい
俳壇

高崎正風選

ひそと咲く河骨に又雨繁し
御手洗に沈みて五円玉涼し

寺尾 白井すみい

眠る子に一つの蠅のまつわりて

大雨の流せる畑の薯白し

小白倉 江口みゆき

スコップに汗の伝はる暑さかな

中元のお返し野菜詰め合せ

高倉 齊木 和人

陽をさけて猫の昼寝や白芙蓉

学び舎のブルーに映えし大西日

野口 村越 由喜

八海山の水土産にと頂きぬ

大呼びて山梔子の花愛でにけり

綾瀬市 野沢ますえ

此の村の蠅も蚊もなまきくらしいかな

杲然と雨降り続く田面見る

野口 五十嵐トラ

杜々の森名水汲むや蟬時雨

城願寺冷めたき水に心太

練馬区 須藤 遊人

睦み合う如花びらや濃紫陽花

驚の飛ぶ行方見守り親燕

仁田 戸田 貞

金魚屋の売声風に流れ来し
金魚屋の熟年夫婦夜店守る

赤谷 登坂 酔月

手花火を上げ終えて吾子眠りけり

田植機を押す男みなサラリーマン

元町 金子 鉄平

羽にまだ白さ残れる羽化の蟬

風鈴の涼しき音をつるしけり

大倉 中条 石平

海猫の啼く知床に目覚めけり

道南の大夕焼けに名残り惜し

相模原市 佐藤 周二

犬連れしマ、に似合の夏帽子

夏落葉乾く音して掃かれけり

上野 内山 寛平

新築の窓辺によりて盆の月

土用干の梅の匂える熱帯夜

岩瀬 登坂伊智子

囚人の墓標を濡らし露の雨

白倉のかすみ桜が果一に

足立区 涌井ハル子

里よりのねじ花咲きしやさしさよ

小白倉 田中 優美

笹だんご妻に刺かせて七八つ

足立区 駒形 頼太

炎天下白き舗道のつづきあり

高原田 引間 子舟

山野田 藤田ひろ志

盆月の「かわにし」待ちつ、俳句書く

八王子市 松浦 サク

胡瓜茄子たつぷり漬けて妻湯治

上町 高橋 願似

どくだみの軒に吊るされ土用かな

新町 若山 向山

七夕に七ツの誓い成すと記す

浦和市 登坂 博史

里芋の銀の雫や上天気

厚木市 川崎 保一

つゆ晴れて山あじさいも活けてみる

中仙田 樋口タマエ

こ、よりは交通止めや霧深し

霜条 星名 星光

あじさいの花美しく喜寿祝う

野口 村越 幸

子蛙の足冷たくて梅雨曇り

上野 入沢 はや

瀬々らぎの音に螢火集ひをり

霜条 大海 白涛

寸評

正風

●御手洗に——信心の五円玉を涼しいと見た作者の心も又涼しい。

●手花火を——花火を上げ終えて満足した子の寝顔がほほ笑ましい。

●犬連れし——その人に似合うシヤレタ夏帽子。「ママ」が面白い。



暮らしのカレンダー

8 月	
10	
11	
12	レゲエコンサート (ナカゴ)
13	
14	
15	
16	
17	
18	健康相談 (保健センター)
19	
20	
21	三種・二種混合予防接種 (総合セ①)
22	" (上野コ①)
23	
24	三種・二種混合予防接種 (克雪セ①)
25	
26	上野まつり
27	"
28	三種・二種混合予防接種 (総合セ①) 納税等振替日
29	三種・二種混合予防接種 (高齢コ①)
30	
31	
9 月	
1	献血 (保健センター)
2	千手まつり
3	"
4	麻しん (総合センター)
5	麻しん (克雪センター)
6	
7	麻しん (上野地区コミセン)
8	麻しん (高齢者コミセン)
9	
10	

◎ は日曜日。

◎ 時間など詳しくは、広報お知らせ版をご覧ください。

◎ 8～9月は各地でまつりが行われます。(は握可能なもののみ記載)

戦没者等の遺族の皆さまへ

—— 特別弔慰金が支給されます ——

戦没者等の死亡当時に三親等内であった遺族の方で、平成七年四月一日において、公務扶助料、遺族年金等の受給権を有するものがない方に、特別弔慰金として額面四十万円、十年償還の国債が支給されます。

この特別弔慰金を受けるには、平成十年三月三十一日までに請求書を役場住民課へ提出しなければなりません。

詳しくは、役場住民課 社会福祉係までお問い合わせください。

☎ 六八—三一一 内線二〇四 有線二二三二

メニューに加えたい一品

9

トウタントローン

◆材料（2人分）

たまご 2コ
なす 4コ

◆調味料

塩・コショウ 適宜
油

◆作り方

- ①なすを5分位ゆでる。
- ②ゆであがったら、水に浸して冷ます。
- ③冷めたなすの皮をむき、水気を絞る。
- ④たまごをボールに割り、塩・コショウで味付けし、よくかきまぜる。
- ⑤④になすをつけ、油をひいたフライパンで揚げる。



今回は原田の根津ロルナさんです。

「あたたかいうちに食べてください。」

とのことですよ。

夏はなすがたくさん取れますので、いろいろな調理法をお試しください。

脳卒中を予防しよう ⑥

脳卒中の後遺症をもつ方々へ

脳卒中予防シリーズ最終回は、脳卒中の後遺症をもつ方の日常生活のポイントです。

脳卒中の後遺症には、手足のまひの他に、右まひの人には言語障害、左まひの人には左側を無視してしまう症状や感覚の異常、感情のコントロールが困難になる等のことがあります。

病院でのリハビリの結果、杖をついて歩行できるようになったが、

何年かして寝たきりになる人もあります。歩いていく所がない、加えて何もしないため、手足の筋肉が衰えてしまうのです。

毎日の生活では、日中はベッドの上で起きる、椅子に座るなどして、起きて生活する時間を長くもつたいものです。

また、再発防止のため、治療を継続しバランスのとれた食事をとることが大切です。

周囲の人は、後遺症により思いどおりに身体を動かせない気持ちや理解し、身の回りの事や家での役割で、本人のできることをやるように目を向けていただきたいと思っています。

町では、リハビリ教室を開催し三年目になります。年十七回、脳

卒中後遺症の方など十五人位の方が集って、体操や訓練、作品づくりなど行っています。

この教室は、理学療法士、作業療法士、ホームヘルパー、在宅介護支援センター、ボランティア等の協力を得て実施しています。

はじめは外出に不安のあった方も仲間ができて、参加を楽しみにされています。



リハビリ教室の運動会「ボール送り」落さないように皆さん真剣です

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

小山 ハル 83 (栄一) 木落
平沢 徳松 84 (本人) 仁田
井口 シマ 86 (一夫) 仁田
片桐 巳子 89 (功八郎) 野口
五十川 サキ 92 (庚作) 沖立
うぶ声—おすこやかに

高橋 侑里 正樹 学校町
片桐 愛俊 司 仁田
登坂 正之 正人 岩瀬
渡貫 歩文 裕子 上野

沢口 弘輝 裕子 下平新田
佐藤 麻弥 康子 発電所
春日 龍馬 朝子 仁田

高橋 奈美 孝子 鶴吉
中條 夏紀 恵子 木島
田村 友佳 博子 上野

高橋 祐也 俊朗 伊友
たかさご—ご円満に
小林 利幸 中之島町から
大嶋 和子 上野
高橋 勝則 上町
山田 克子 中里村から
(7月1日—31日届け出分)

表紙の写真

七月十六日、千手観音十七夜まつりの歌謡ショーに先立ち、同まつりを盛り上げる会(星名賢治会長)の配慮から、あかね園で「村野すずめミニコンサート」が開かれました。

村野さんは愛知県生まれの二十三歳。祖父母に当たる年齢の観客

を前に、ナツメロメドレーなどを

熱唱。目の前で聞くブロの歌に会場から大きな拍手が送られました。

また、川西音頭のときは「まだ覚えたてなので、うちわに歌詞を張り付けてあるんですよ」と内輪話しもチラリ。なごやかなひとときとなりました。

休日救急医

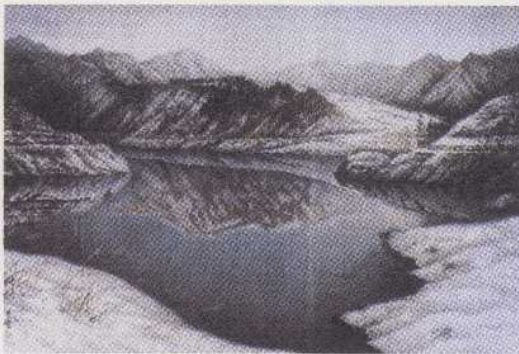
8月13日 大熊内科医院(山本1)
☎ 52-7066

20日 中条病院(中条)
☎ 57-3018

27日 富田医院(神明町)
☎ 52-3269

9月3日 大島医院(川原町)
☎ 52-2957

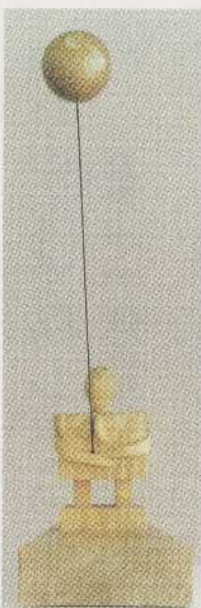
10日 国保診療所(高原田)
(クリニック川西)
☎ 68-2034



◀ 「山湖」
大嶋月庵さん
(北魚 広神村)



「回想」▶
阿部正明さん
(十日町市北新田)



「月と私」
野上公平さん
(南魚 六日町)



「流木の谷A」▶
桑原収さん
(南魚 六日町)



▲ 「魚箱のある…」
山本安雄さん
(南魚 六日町)



「雲動く」▶
永井昭司さん
(南魚 六日町)

(9月号は橘小学校です)

ちいさな展覧会

85

魚沼の作家展